

事業番号	15 04 06	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	センター的機能充実事業				担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実に 5 すべての子どもの学びを保障する支援			課・室	特別支援教育課		
	施策の総合的展開				E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H25 ～		

1 事業の概要

目指す姿	理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)等の外部専門家を活用し、障害の重複化・多様化に対応したより高度な自立活動の専門性の強化を目指す。				
現状	○センター的機能に係る相談件数の状況:幼保小中高等学校からの相談件数が増え続けている。 ○小中学校特別支援学級の学級数、在籍者数の増加により特別支援学級担任の専門性の確保が難しい状況となっている。 ○特別支援学校幼児児童生徒の障害の重複化・多様化が進み、個々の実態把握の困難さや問題行動の対応・予防等、より高度な自立活動の専門性が必要な状況となっている。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 学校教育法74条 特別支援学校学習指導要領 特別支援教育就学奨励費補助金(特別支援教育体制整備の推進分)			
事業内容	① 成果目標(H25) ○外部専門家派遣回数をH25～27年度114回に向け、H25年度38回実施。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
特別支援学校外部専門家派遣事業	直接	・理学療法士(PT)作業療法士(OT)言語聴覚士(ST)等の外部専門家を各特別支援学校に派遣(年間22回)	792	621	1,096
合計			792	621	1,096

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算			792	1,096
	補正予算				
	合計(A)	0	0	792	1,096
	国庫支出金			263	365
	県債				
	その他()				
	一般財源	0	0	529	731
	決算額(B)			621	
概算職員数(人)			0.20	0.20	
概算人件費			1,652	1,652	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	2,273	2,748	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
外部専門家派遣回数		38回	22回	未達成	46回

目標に対する成果の状況	○県内の特別支援学校で合計22回外部専門家を派遣することができた。 ○大雪などの影響により外部専門家が学校に行けず、研修会などを開催できないことがあった。 ○外部専門家との日程の調整が難しく、定期的に継続して研修会などを行うことがあまりできなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ○年度当初の周知を確実にし、外部の専門家による研修会や事例検討会を計画的に進めていく必要がある。 ○特別支援学校の幼児児童生徒の様子を外部専門家に具体的に伝え、幼児児童生徒の実態に応じて複数回、研修会や事例検討会を行っていく必要がある。
--------------------	--